目次

1:付属品を確かめる

2:本機の主な特徴

3:カメラ・モニター本体の各部の名称

4:準備

5:使用方法

① カメラ＆モニターの電源を ON／OFF してみよう
② カメラ＆モニターを充電してみよう
③ 日付と時刻の設定をしよう
④ ボリュームを調整しよう
⑤ MicroSD カードを挿入してみよう
⑥ 静止画の撮影と、撮影した映像を確認してみよう
⑦ 動画の撮影と、撮影した映像を確認してみよう

6:その他機能一覧

1:付属品を確かめる

◆カメラ本体×1 台
◎映像を撮影するカメラ部分です。

◆モニター本体×1 台
◎ワイヤレスカメラの映像を受信するモニター部分です。

◆DC5V アダプタ(家庭用コンセント対応)×2 個
◎カメラとモニターに電源を供給するアダプタです。

◆カメラスタンド×1 個
◎カメラ本体を固定するスタンドです。

◆USB ケーブル×1 本
◎パソコンの USB 端子に接続して、電源供給が行えるケーブルです。

◆モニター専用カバー×1 個
◎モニターの保護や、スタンドが付いた専用カバーになります。

(図 1)

2:本機の主な特徴

- 2.4GHzのデジタル信号搭載で、映像ノイズを最小限に抑えることができます。

- 盗聴や盗撮、無線 LAN や Bluetooth との干渉はございません。万が一、干渉する機器などございましたら、弊社までご報告下さい。

- ワイヤレスカメラは、赤外線 LED を 8 個搭載しており、夜間の撮影も可能なカメラとなっております。また、カメラ内部にはバッテリーを搭載しておりますので、充電することによって、電源コードが無くても動作可能です。

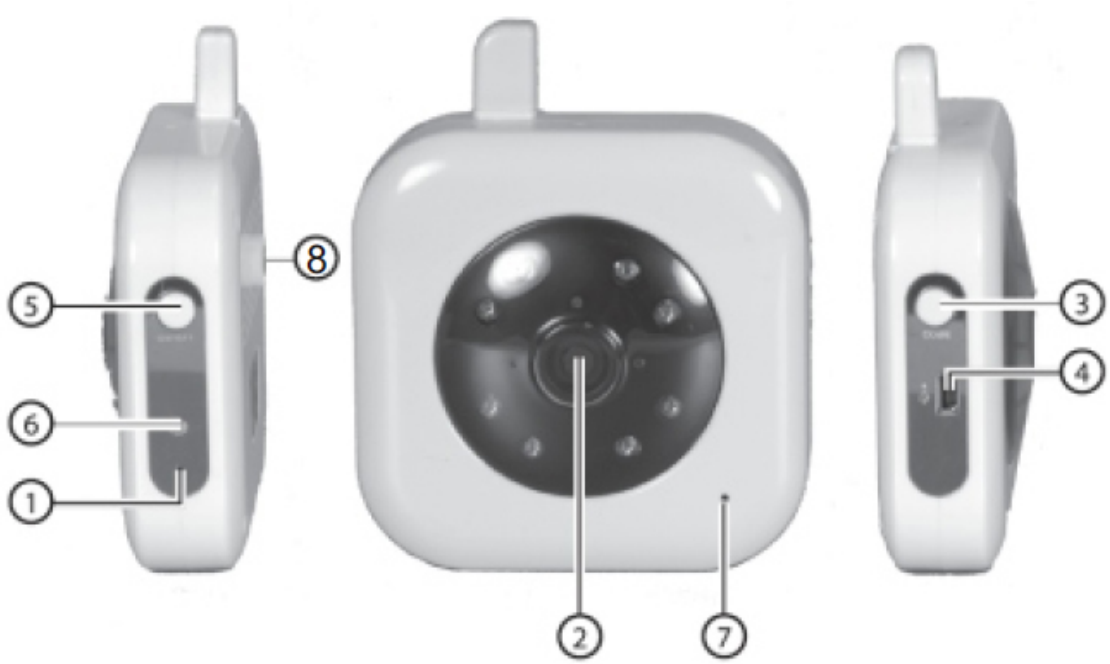
- ワイヤレスモニターは、ワイヤレスカメラから入る映像と音声を確認することができます。カメラ同様にモニター内部にもバッテリーを搭載しておりますので、持ち運びながらカメラ映像をご確認いただくことができます。

- モニターは録画機能も搭載しております。モニター背面に microSD カードが挿入できるようになっておりますので、microSD カードを挿入して録画を行って下さい。
  ※microSD カードは付属しておりません。32GB まで対応しております。

3:カメラ・モニター本体の各部の名称

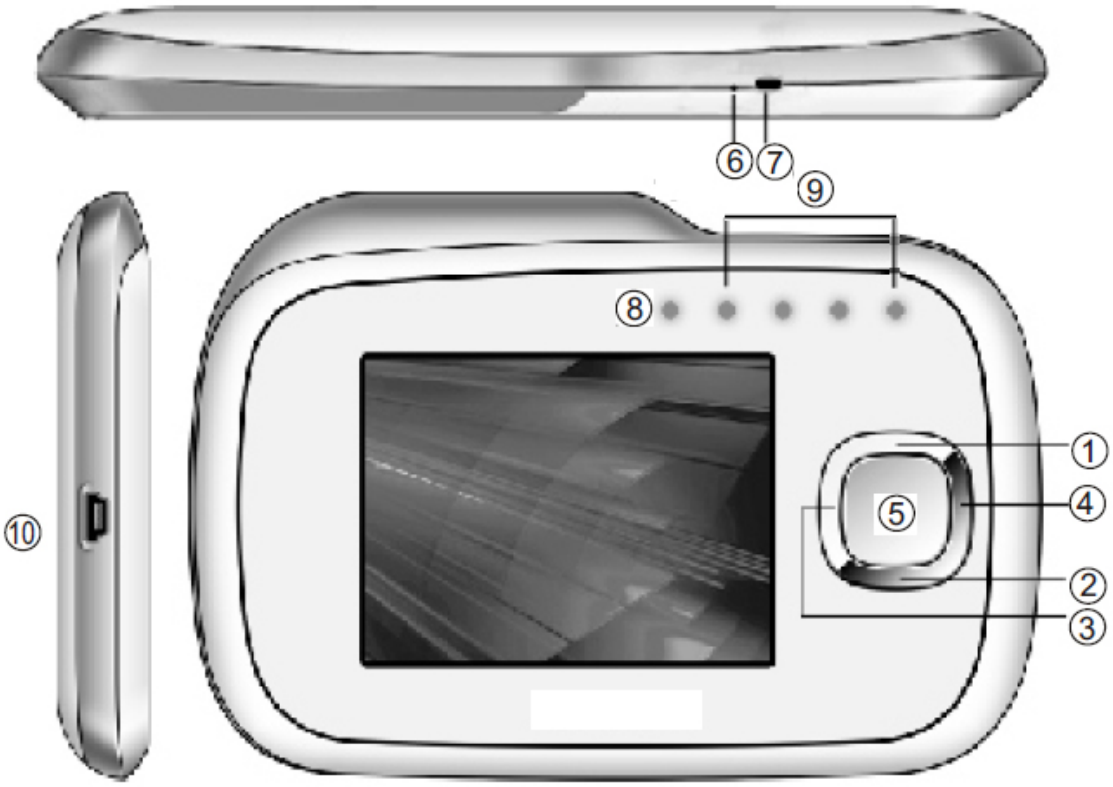
【ワイヤレスカメラ各部名称】

① データ更新ポート…お客様のご使用になることはありません。
② カメラレンズ…映像を撮影する部分です。
③ リセットボタン…カメラに不具合が発生した場合に使用します。
④ USB ポート…付属のアダプタを繋いでカメラ本体を充電したり、パソコンに接続して充電する場合に使用します。
⑤ 電源ボタン…電源の ON／OFF を行うときに使用します。
⑥ 電源 LED…電源が入っているときや、充電中に点灯します。
⑦ マイク…音を拾うマイクになります。
⑧ マウントホール…カメラスタンドを取り付けるネジ穴になります。



【ワイヤレスモニター各部名称】

① UP ボタン…ボリューム、カメラ選択、メニュー選択のときに使用します。
② DOWN ボタン…ボリューム、カメラ選択、メニュー選択のときに使用します。
③ Left ボタン…静止画を撮影したり、メニュー選択のときに使用します。
④ Right ボタン…動画を撮影したり、メニュー選択のときに使用します。
⑤ メニュー／決定ボタン…メニューを表示したり、設定を決定するときに使用します。
⑥ リセットボタン…モニターに不具合が発生した場合に使用します。
⑦ 電源ボタン…電源の ON／OFF や、設定変更のときの「戻る」ボタンに使用します。
⑧ 充電 LED…充電時に LED が点灯します。
⑨ カメラ LED…有効なカメラのみ LED が点灯します。
⑩ USB ポート…付属のアダプタを繋いでモニター本体を充電したり、パソコンに接続して充電する場合に使用します。



【液晶画面各部名称】

① 受信感度（画面左上）…カメラからの受信感度レベルを表示します。
② 日付／時刻表示（画面上部）…現在の日付や時刻が表示されます。
③ 電源状態（画面右上）…アダプタ接続の場合は、電池マークが点滅の状態になり、バッテリー稼働の場合は、電池の残容量が表示されます。

4:準備

＜手順 1＞
箱からカメラ・モニター・アダプタ 2 個・カメラスタンド・USB ケーブル・モニター専用カバーを取りだします。

＜手順 2＞
カメラにカメラスタンドを取り付けます。
カメラ背面のマウントホールと、カメラスタンドのネジ山の部分を合わせて、カメラを反時計回りに回していただくと取り付けることができます。角度調整などは、スタンド背面の部分をマイナスドライバー、またはコインなどで緩めることによって調整が可能となっております。

＜手順 3＞
カメラの USB ポートに付属の電源アダプタをを取り付けて、家庭用の 100V コンセントへ差し込みます。

＜手順 4＞
モニターの USB ポートに付属の電源アダプタを取り付けて、家庭用の 100V コンセントへ差し込みます。

＜手順 5＞
映像が表示されて、仕様出来る状態となります。
これで基本的な準備は終わりになりまして、ご使用いただけます。

5:使用方法

① カメラ＆モニターの電源を ON／OFF してみよう

カメラの電源は、カメラ側面にある「ON／OFF」ボタンになります。
ON にする場合も、OFF にする場合も、電源ボタンの長押しを行って下さい。
緑色の LED が点灯の状態で、電源が ON の状態となり、LED が消灯の状態で、電源が OFF の状態となります。

モニターの電源は、モニター上側にあるボタンになります。
ON にする場合も、OFF にする場合も、電源ボタンの長押しを行って下さい。
液晶画面が明るい状態で、電源が ON の状態となり、液晶画面が真っ暗な状態で、電源が OFF の状態となります。

② カメラ＆モニターを充電してみよう

カメラ＆モニター共に、USB ポートへ付属の電源アダプタを繋いで、家庭用コンセントに繋ぎます。または、USB ポートへ付属の USB ケーブルを繋いで、パソコンの USB ポートへ接続しても充電は可能です。
カメラ＆モニター共に、電源が入っている状態でも、電源が入っていない状態でも、電源アダプタや USB ケーブルを繋いでいるときは、充電状態となります。

≪カメラの LED≫
電源 ON の時→緑色の LED が点滅で充電中となります。完了時は緑色の点灯。
電源 OFF の時→赤色の LED が点滅で充電中となります。完了時は LED 消灯。

≪モニターの LED≫
電源 ON の時も OFF の時も同じ→モニター上部の「Charging」LED が赤く点灯します。
完了時は LED が消灯の状態になります。

③ 日付と時刻の設定をしよう

モニターのメニューボタンを押して、「Settings」という項目を上下左右のボタンで選択して、決定（メニュー）ボタンを押します。次に「Date and Time」という項目を選択して、決定（メニュー）ボタンを押します。
Date（日付）、Time（時間）、TimeFormat（12H か 24H 表示の選択）の 3 項目が表示されますので、上下ボタンを使って設定を変更して下さい。

④ ボリュームを調整しよう

モニターの UP ボタン（VOL+）と DOWN（VOL−）ボタンを押すことによって、ボリュームの調整が可能となります。

※設定画面で、カメラ選択モードにされている場合は、カメラのチャンネルが切り替わる設定になっておりますので、ボリューム調整ができません。

⑤ MicroSD カードを挿入してみよう

microSD カードを取り付ける場合は、下記の手順で行って下さい。

＜手順 1＞

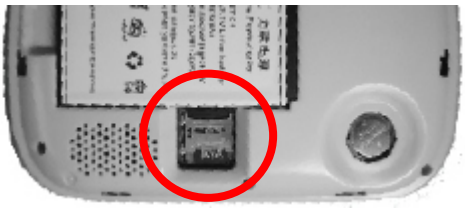
モニターの電源を OFF の状態にします。

＜手順 2＞

モニター背面のカバーを下側にスライドさせて、カバーを外します。

＜手順 3＞

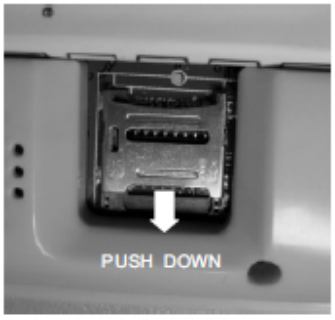
バッテリーの下側に microSD カードの取付位置があります。

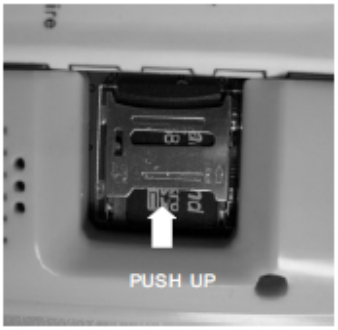


＜手順 4＞

シルバーの金具を下側にスライドさせて、手前に起こしていただくとシルバーの蓋が起き上った状態となります。MicroSD カードの向きを合わせて、セットします。

シルバーの金具を下ろして、上側にスライドさせてロックします。





＜手順 5＞
モニター背面のカバーを上側にスライドさせて、カバーを取り付けて完了です。

⑥ 静止画の撮影と、撮影した映像を確認してみよう

≪静止画撮影≫
静止画の撮影は、液晶画面にカメラ映像が映っている状態で、Left ボタンを一回押していただくことで、静止画の保存が可能となります。正常に保存が出来ている場合は、「Picture is saved！」と一瞬画面に表示されます。

≪静止画確認≫
モニターのメニューボタンを押して、「Photo Album」という項目を上下左右のボタンで選択して、決定（メニュー）ボタンを押します。撮影した日のフォルダが表示されますので、選択して決定（メニュー）ボタンを押します。撮影したファイルが表示されますので、選択して決定（メニュー）ボタンで画面を表示します。
もう一度押すと、一覧画面に戻ります。
カメラ映像に戻る場合は、戻る（電源ボタン）ボタンを押していくと、カメラ映像に戻ります。

撮影した映像はパソコンでも再生が可能です。パソコンで再生する場合には、microSD カードを直接パソコンと接続して下さい。

⑦ 動画の撮影と、撮影した映像を確認してみよう

≪動画撮影≫
動画の撮影は、液晶画面にカメラ映像が映っている状態で、Right ボタンを一回押していただくことで、録画が可能となります。録画中は、画面左上に赤いマークと録画時間が表示されます。もう一度、Right ボタンを押すと録画停止となります。
※録画ファイルは 15 分で 1 ファイルとなっております。

≪動画確認≫
モニターのメニューボタンを押して、「Video Review」という項目を上下左右のボタンで選択して、決定（メニュー）ボタンを押します。撮影した日のフォルダが表示されますので、選択して決定（メニュー）ボタンを押します。撮影したファイルが表示されますので、選択して決定（メニュー）ボタンで画面を表示します。
もう一度押すと、一覧画面に戻ります。
カメラ映像に戻る場合は、戻る（電源ボタン）ボタンを押していくと、カメラ映像に戻ります。

撮影した映像はパソコンでも再生が可能です。パソコンで再生する場合には、microSD カードを直接パソコンと接続して下さい。

6:その他機能一覧

≪メニュー一覧≫

＜Volume＞
音量の調整が可能です。

＜Brightness＞
液晶画面の明るさを調整できます。

＜Zoom In＞
カメラの映像をズームさせることができます。
Center→カメラ映像の真ん中を中心にズームアップできます。
TopRight→カメラ映像の右上を中心にズームアップできます。
TopLeft→カメラ映像の左上を中心にズームアップできます。
BottomRight→カメラ映像の右下を中心にズームアップできます。
BottomLeft→カメラ映像の左下を中心にズームアップできます。
OriginalSize→通常のカメラ映像です。

＜Language＞
各国の言語が設定できますが、日本語はサポートしておりません。

＜Register Camera＞
カメラのチャンネルを変更したり、複数台のカメラを設定する場合に使用します。
手の向きが上向きのチャンネルは有効になっており、下向きが無効になります。

【カメラのチャンネルを変更する場合】
有効になっているチャンネルを選択して、決定（メニュー）ボタンを押して、「Yes」を選択し決定（メニュー）ボタンを押します。
次に、無効になっている他のチャンネルを選択して、決定（メニュー）ボタンを押して、「Yes」を選択し決定（メニュー）ボタンを押し、カメラの電源ボタンを一回押すとチャンネルが変更されます。

【カメラを追加してチャンネル設定する場合】
無効になっている他のチャンネルを選択して、決定（メニュー）ボタンを押して、「Yes」を選択し決定（メニュー）ボタンを押し、カメラの電源ボタンを一回押すとチャンネルが変更されます。

＜CameraSelection＞
複数台のカメラを接続しているときに、自動でカメラの切り替えが出来る機能となります。10～60 秒の間で設定が可能です。

＜AlarmClocks＞
アラームの設定が可能です。5 項目まで設定が可能となります。

＜VoiceActivation＞
一定時間カメラからの音が無かった場合に、自動で液晶画面が落ちる機能になります。時間は 15～90 秒で設定が可能で、音の感度も 4 段階設定が可能です。

＜Settings＞
【Date and Time】
日付と時間の設定になります。

【Up&Down Buttons Function】
Up ボタンと Down ボタンの機能が、初期設定ではボリューム変更に使えるようになっておりますが、複数台のカメラを接続しているときに、別のカメラを選択出来るようにボタン機能を変更することが可能な設定です。

【BackgroundDisplay】
液晶画面の背景色を青と黒のどちらかを選択することができます。
ShowImage→青　HideImage→黒

【SystemInformation】
機械のバージョン情報が確認できます。

＜MotionDetection＞
モーションディテクション機能といって、動きがあったときだけを録画するといった機能になります。設定を行うと、動きがあってから 10 秒間を録画します。

【MotionDetection】
Never→設定解除の状態です。
Low、Medium、High　のどれかを選んだ状態で、設定が有効となります。Low、Medium、High は動きの感度になります。どれぐらいの動きで反応するかをテストして、設定を行って下さい。

【MotionDetectionRecording】
モーション録画をする場合は、有効を選択します。基本設定は無効です。
Enable→有効
Disable→無効

【MotionDetectionAlert】
動きに反応したときに、アラームを鳴らす設定になります。
録画を有効にしていなくても、感度の設定などを行っていれば、動きに応じてアラームを鳴らしてくれます。
Enable→有効
Disable→無効